

道北経済レポート



令和7年11月発行

財務省 旭川財務事務所

～希望ある未来へ 地域と歩む 北海道財務局～

目 次

○ 概 況		1
【 各 論 】		
1. 個 人 消 費		2～3
2. 観 光		4～5
3. 住 宅 建 設		6
4. 雇 用 情 勢		7
5. 公 共 事 業		8
6. 生 乳 生 産		9
7. 漁 業		10
8. 企 業 倒 産		11
9. 金 融		12～13

計数の表示方法等

- ・ 数字の単位未満は原則として四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しない場合がある。
- ・ 符号の用法は次のとおりである。
「0」～単位未満
「-」～該当数値なし、未公表など
- ・ 計数は、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合がある。

(注)

- ・ 令和7年11月判断は、前回7年8月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断しています。

道北経済レポート(令和7年11月) 概況

【総括判断】

項 目	前 回 (7年8月判断)	今 回 (7年11月判断)	前回判断 との比較	備 考
総括判断	持ち直している	持ち直しのテンポが緩やかになっている	 (下方修正)	判断の下方修正は、 令和4年4月判断以 来14期ぶり

先行き	先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、持ち直していくことが期待される。ただし、物価上昇の継続、米国の通商政策、金融資本市場の変動等の影響に注意する必要がある。
-----	--

【各項目の判断】

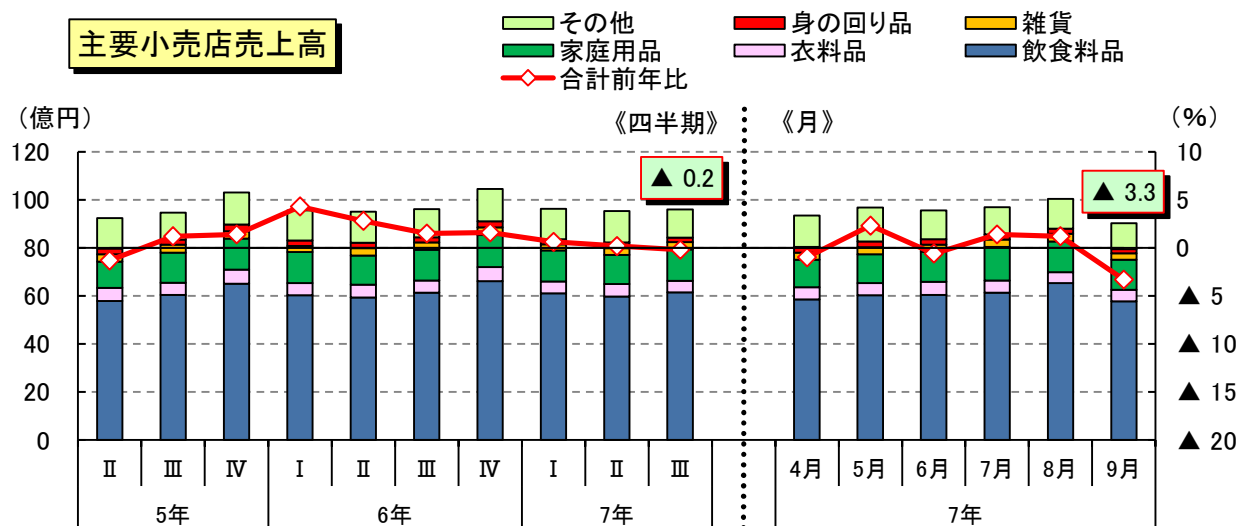
項 目	前 回 (7年8月判断)	今 回 (7年11月判断)	前回判断 との比較
個人消費	物価高の影響がみられるなか、緩やかに持ち直している	持ち直しのテンポが緩やかになっている	
観 光	回復している	回復のテンポが緩やかになっている	
住宅建設	弱含んでいる	弱含んでいる	
雇用情勢	持ち直しつつある	持ち直しつつある	
公共事業	前年を上回る	前年を上回る	

【参考】

項 目	今 回 (7年11月判断)	項 目	今 回 (7年11月判断)
生乳生産	前年を上回る	漁 業	水揚げ金額は前年を上回る
企業倒産	件数は前年を下回る	金 融	貸出金残高は前年を上回る

1. 個人消費 … 持ち直しのテンポが緩やかになっている

- 主要小売店売上高は、飲食料品が堅調に推移しているほか、エアコンの売れ行きが好調であったものの、物価高の影響から衣料品等は不調であり、全体では前年を下回っている。
- 乗用車販売(新車登録等台数)は、新規受注は順調に推移しているものの、販売台数の制約があり登録台数は伸び悩んでいること等から、普通車、小型車、軽自動車とも前年を下回っている。



(注) 四半期分は3か月の平均。

○ 主要小売店売上高

(単位：百万円、%)

（単位：百万円）												
	合計		うち衣料品		うち身の回り品		うち雑貨		うち家電等家庭用品		うち飲食料品	
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
4 年	113,878	0.5	6,487	0.9	2,743	9.2	3,867	4.3	14,981	3.4	71,210	▲ 0.7
5 年	114,470	0.5	6,405	▲ 1.3	2,848	3.8	3,640	▲ 5.9	14,550	▲ 2.9	72,210	1.4
6 年	117,354	2.5	6,416	0.2	2,811	▲ 1.3	3,557	▲ 2.3	15,305	5.2	74,121	2.6
6. 7～9	28,819	1.5	1,526	0.2	655	2.1	923	▲ 3.3	3,830	1.9	18,394	1.4
6. 10～12	31,379	1.6	1,769	0.2	803	▲ 2.3	933	▲ 2.7	3,982	4.5	19,848	1.6
7. 1～3	28,840	0.6	1,460	▲ 4.1	603	▲ 9.4	745	▲ 3.0	3,910	0.6	18,323	1.4
7. 4～6	28,566	0.2	1,549	▲ 3.1	669	▲ 2.8	899	▲ 3.6	3,600	▲ 0.2	17,926	0.6
7. 7～9	28,761	▲ 0.2	1,437	▲ 5.8	597	▲ 8.9	899	▲ 2.6	3,929	2.6	18,437	0.2
R7.4	9,342	▲ 1.0	497	▲ 4.1	229	▲ 4.7	311	▲ 8.4	1,144	▲ 3.2	5,857	0.4
R7.5	9,677	2.3	509	▲ 0.5	225	▲ 1.1	297	1.5	1,198	3.3	6,027	1.6
R7.6	9,547	▲ 0.6	543	▲ 4.7	215	▲ 2.3	291	▲ 3.2	1,258	▲ 0.7	6,042	▲ 0.1
R7.7	9,700	1.4	514	▲ 1.5	216	▲ 4.2	304	▲ 1.9	1,392	9.2	6,130	0.4
R7.8	10,038	1.2	449	▲ 6.3	211	▲ 4.0	324	▲ 2.0	1,286	2.9	6,530	1.8
R7.9	9,023	▲ 3.3	474	▲ 9.7	169	▲ 19.2	272	▲ 4.1	1,250	▲ 4.2	5,777	▲ 1.7

(注1) 主要小売店売上高は、令和7年4月に集計対象小売店が変更となったため過去に遡って数字全体を再計算している。

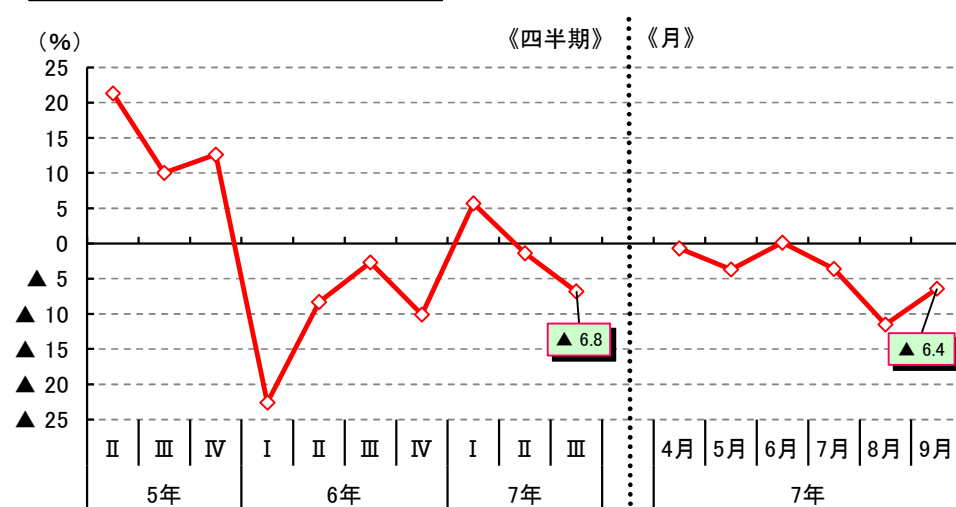
(注2) 前年比は、変更後の対象店舗で前年分を再集計の上、計算している。

(資料) 旭川財務事務所

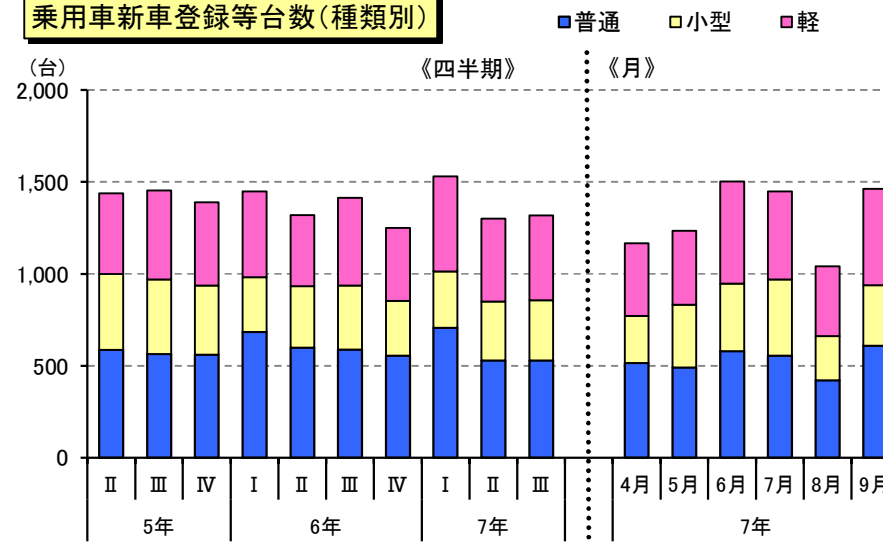
主要小売店 生の声

- 各種値上げでより安い商品を求める傾向が強まり、シビアに他店と値段を比較しながら複数店で買い物をする消費者が増加している。(スーパー)
- 新米価格が高騰しているが、米の買い控えはそれほどみられない。(複合商業施設)
- 夏場は猛暑の影響で、飲料やアイスクリームなどが好調だった。(スーパー)
- 衣料品は昨年のもを着ることもできるため、特に節約志向が顕著で、必要最低限の商品だけを買う傾向が続いている。(複合商業施設)
- 靴や鞆は軒並み不調で、売上げは前年を下回っている。(複合商業施設)
- 猛暑の影響で、ポータブルエアコンの売上げが前年を大きく上回るなど好調だった。(ホームセンター)
- パソコンは、既存OSのサポート終了に伴う買い替え特需により前年を上回った。(家電量販店)
- 節約志向から、インテリアの買い替えサイクルが長くなってきている。(複合商業施設)

乗用車新車登録等台数(前年比)



乗用車新車登録等台数(種類別)



(注) 四半期分は3か月の平均。

○乗用車新車登録等台数

(単位：台、%)

	合計		うち普通車		うち小型車		うち軽自動車	
		前年比		前年比		前年比		前年比
4年	15,743	▲ 7.7	5,812	▲ 10.0	4,710	▲ 4.1	5,221	▲ 8.2
5年	18,460	17.3	7,611	31.0	5,132	9.0	5,717	9.5
6年	16,290	▲ 11.8	7,278	▲ 4.4	3,832	▲ 25.3	5,180	▲ 9.4
6. 7~9	4,242	▲ 2.7	1,768	4.4	1,041	▲ 14.4	1,433	▲ 1.2
6. 10~12	3,748	▲ 10.1	1,664	▲ 1.1	893	▲ 20.8	1,191	▲ 12.2
7. 1~3	4,590	5.7	2,122	3.5	921	3.0	1,547	10.6
7. 4~6	3,901	▲ 1.4	1,586	▲ 11.6	964	▲ 4.0	1,351	16.8
7. 7~9	3,952	▲ 6.8	1,586	▲ 10.3	984	▲ 5.5	1,382	▲ 3.6
R7.4	1,165	▲ 0.7	515	▲ 10.4	255	▲ 1.2	395	16.2
R7.5	1,234	▲ 3.7	491	▲ 15.6	341	12.5	402	1.3
R7.6	1,502	0.1	580	▲ 9.1	368	▲ 16.9	554	31.9
R7.7	1,447	▲ 3.6	555	▲ 16.7	415	17.9	477	▲ 1.2
R7.8	1,042	▲ 11.5	422	▲ 7.3	240	▲ 24.3	380	▲ 6.4
R7.9	1,463	▲ 6.4	609	▲ 5.9	329	▲ 11.6	525	▲ 3.5

(資料) (株)日本自動車販売協会連合会旭川支部、(株)旭川地区軽自動車協会

乗用車 生の声

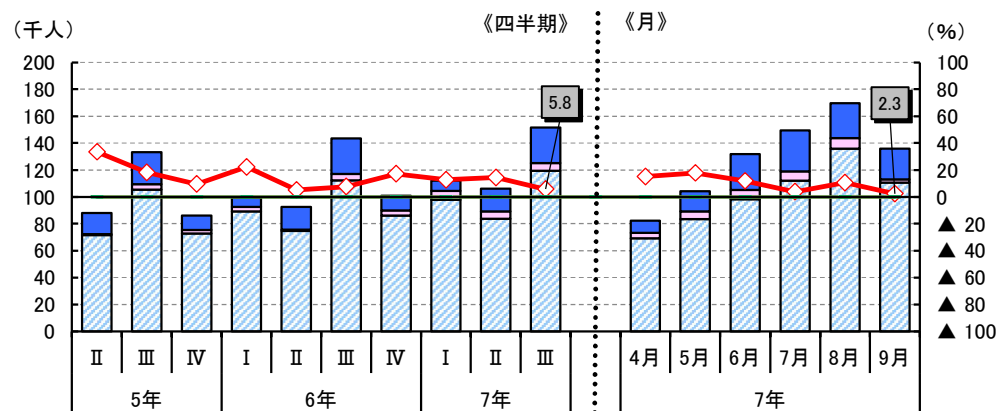
- メーカーによっては年間生産台数が決まっており、販売店の規模に応じて割り当て数が決まっているため、受注を制限せざるを得ない状況となっている。(一般社団法人)
- 新規受注は一部改良を行った車種や受注を再開した車種があったことにより前年を大きく上回っているが、台数制約があるため登録台数は伸び悩んでいる。(乗用車販売店)
- 物価高による買い控えはみられるものの、北海道の場合、車は生活必需品であるため、消費者の購買意欲は一定程度あるとみている。(一般社団法人)
- 新型車の発売が当面ないことから、起爆剤がなく、水準としては低いまままで推移すると思われる。(一般社団法人)

2. 観 光 … 回復のテンポが緩やかになっている

○ 空港乗降客数は、インバウンドが増加したこと等から前年を上回っているものの、旭川市内の主要ホテル宿泊客数は、国内客が減少したことから前年を下回っている。

空港別乗降客数

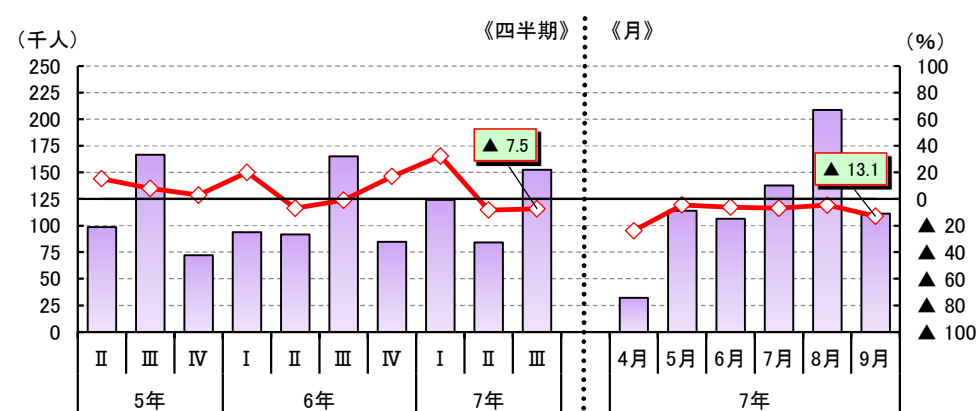
旭川国内線 旭川国際線 稚内 前年比



(注) 四半期分は3か月の平均。

旭山動物園入園者数

入園者 前年比



(注) 四半期分は3か月の平均。

(単位：人、%)

(単位：人・%)										
	空港乗降客数									稚内空港
	合計		旭川空港		うち国内便		うち国際便		前年比	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比				
4 年	914,166	96.2	766,453	97.1	766,453	97.1	0	-	147,713	91.6
5 年	1,166,461	27.6	993,532	29.6	969,561	26.5	23,971	全増	172,929	17.1
6 年	1,308,781	12.2	1,125,378	13.3	1,087,156	12.1	38,222	59.5	183,403	6.1
6. 7~9	430,042	7.6	351,277	6.9	336,652	6.6	14,625	16.6	78,765	10.6
6. 10~12	302,717	17.2	269,212	19.0	258,688	18.3	10,524	37.9	33,505	4.5
7. 1~3	335,979	12.7	313,307	12.7	293,230	9.6	20,077	93.4	22,672	11.7
7. 4~6	318,122	14.5	267,388	17.8	250,881	11.9	16,507	6.1倍	50,734	▲ 0.2
7. 7~9	454,882	5.8	375,408	6.9	358,369	6.5	17,039	16.5	79,474	0.9
R7.4	82,289	15.0	73,212	16.7	69,201	10.3	4,011	全増	9,077	3.1
R7.5	104,151	17.8	89,104	20.0	83,428	12.4	5,676	全増	15,047	6.0
R7.6	131,682	11.8	105,072	16.8	98,252	12.6	6,820	2.5倍	26,610	▲ 4.4
R7.7	149,383	3.9	118,874	4.6	111,973	2.6	6,901	52.9	30,509	1.3
R7.8	169,724	10.6	143,706	12.3	135,830	12.8	7,876	4.1	26,018	1.8
R7.9	135,775	2.3	112,828	2.9	110,566	3.2	2,262	▲ 11.3	22,947	▲ 0.6

(注1) 空港乗降客数は、定期便+臨時便+チャーター便である(令和4年11月発行分以降、過去に遡って空港乗降客数に臨時便を追加)。

(資料) 旭川市、北海道エアポート(株)稚内空港事業所

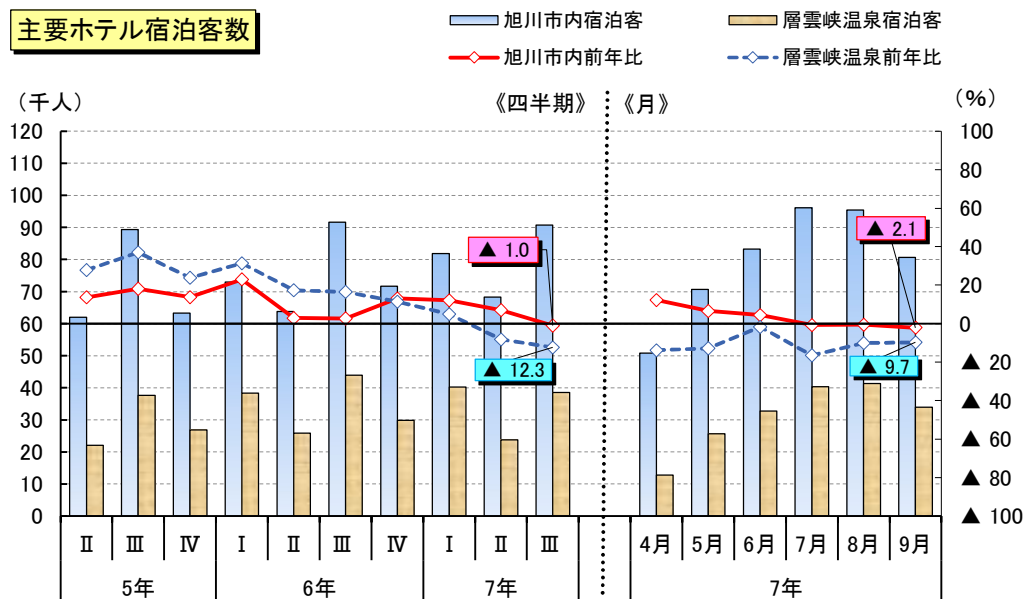
(単位：人、%、ポイント)

	旭山動物園 入園者数		旭川市内主要ホテル				層雲峡温泉			
	前年比	前年差	客室稼働率		宿泊客数		客室稼働率		宿泊客数	
			前年差	前年比	前年比	前年比	前年差	前年比	前年比	前年比
4 年	1,025,292	2.4倍	71.3	20.5	680,998	40.8	27.9	13.5	235,609	99.6
5 年	1,246,415	21.6	76.8	5.5	821,952	20.7	40.5	12.6	347,391	47.4
6 年	1,305,484	4.7	78.8	2.0	900,284	9.5	49.2	8.7	414,217	19.2
6. 7~9	495,048	▲ 1.0	89.5	2.1	275,048	2.7	62.2	9.5	131,741	16.5
6. 10~12	253,849	17.1	77.7	5.0	214,903	13.1	40.7	2.7	89,692	11.4
7. 1~3	372,392	32.2	85.0	6.4	245,532	12.1	56.6	2.3	120,801	4.9
7. 4~6	252,409	▲ 8.2	74.2	4.9	204,811	7.1	34.5	▲ 4.3	71,285	▲ 8.2
7. 7~9	457,700	▲ 7.5	89.6	0.1	272,167	▲ 1.0	51.1	▲ 11.1	115,547	▲ 12.3
R7.4	32,063	▲ 23.9	60.7	6.8	50,848	12.3	17.7	▲ 4.3	12,811	▲ 13.8
R7.5	113,894	▲ 4.5	73.4	4.5	70,694	6.6	37.0	▲ 7.2	25,689	▲ 12.8
R7.6	106,452	▲ 6.2	88.3	3.2	83,269	4.4	47.8	▲ 2.5	32,785	▲ 1.7
R7.7	137,568	▲ 7.0	90.8	▲ 0.9	96,128	▲ 0.7	55.9	▲ 14.6	40,288	▲ 16.5
R7.8	208,771	▲ 4.7	89.0	1.7	95,380	▲ 0.5	48.8	▲ 12.6	41,343	▲ 10.1
R7.9	111,361	▲ 13.1	88.9	▲ 0.5	80,659	▲ 2.1	48.5	▲ 5.8	33,916	▲ 9.7

(注1) 旭川市内主要ホテルは、令和6年12月に集計対象ホテルが変更となったため過去に遡って数字自体を再計算している。

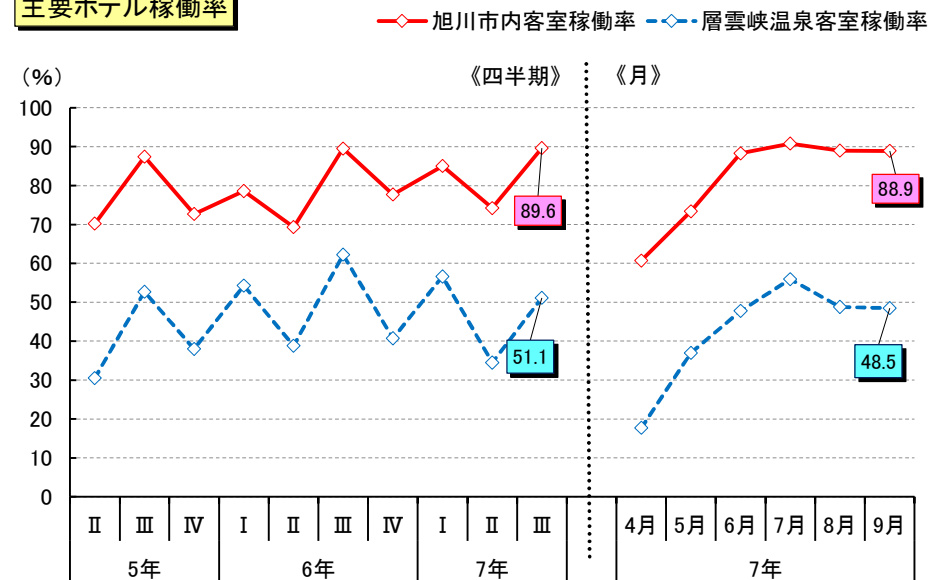
(資料) 旭山動物園、旭川財務事務所

主要ホテル宿泊客数

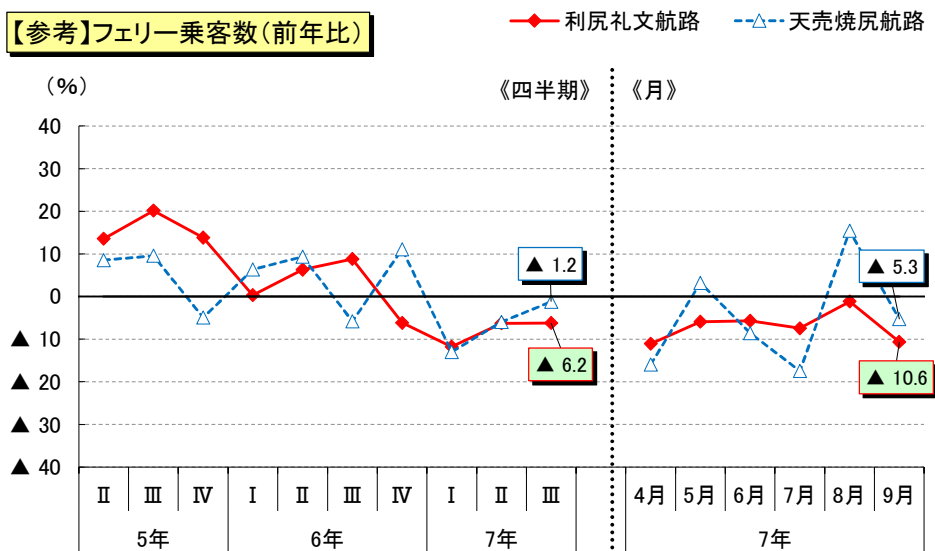


(注) 四半期分は3か月の平均。

主要ホテル稼働率



【参考】フェリー乗客数(前年比)



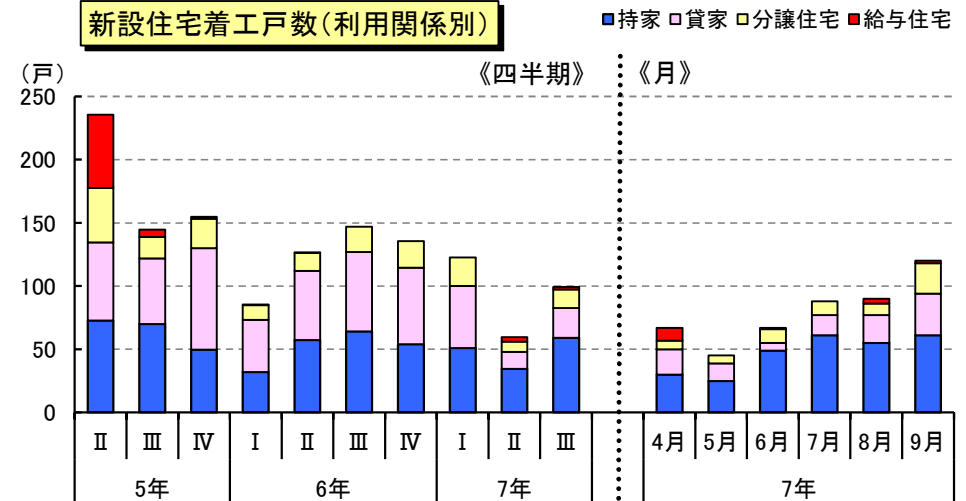
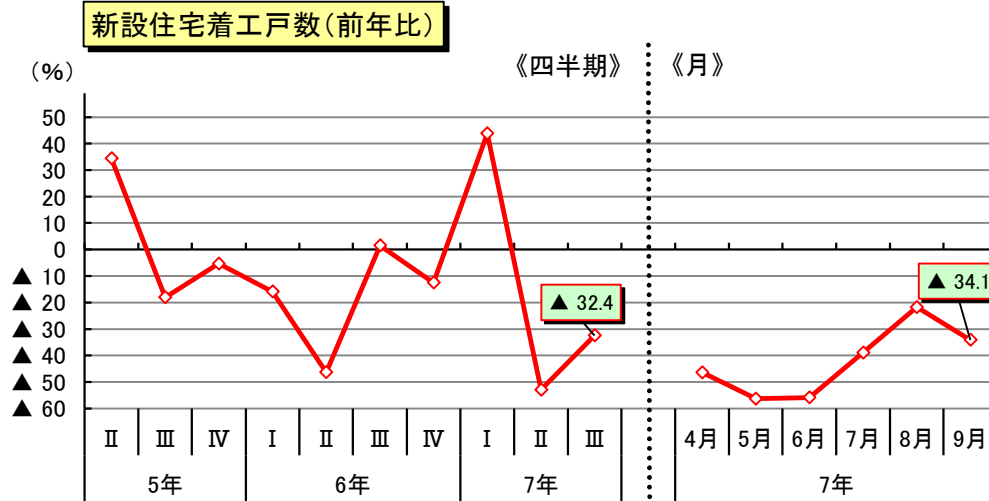
(資料) ハートランドフェリー(株)、羽幌沿海フェリー(株)

観光生の声

- 宿泊価格高騰からビジネス客の出張スタイルに変化（日帰り傾向）もみられる。（宿泊業）
- 香港、台湾、中国を中心にインバウンドも好調で今年も前年並みとなっている。（宿泊業）
- トランプ関税の影響について、現時点ではない。（宿泊業）
- 滞在型のインバウンド向け民泊施設が増加傾向にある。（一般社団法人）
- ニセコやトムム、富良野等のスキー需要が旭川近郊へも流れてきており、予約状況が好調となっている。（宿泊業）

3. 住 宅 建 設 … 弱含んでいる

○ 管内6市(旭川市、留萌市、稚内市、士別市、名寄市、富良野市)の新設住宅着工戸数は、持家、貸家及び分譲住宅いずれも前年を下回っている。



(注) 四半期分は3か月の平均。

○新設住宅着工戸数合計 (単位：戸、%)

	旭川・留萌・稚内・士別・名寄・富良野の各市計									
	旭川市		利用関係別							
			持家	貸家	分譲住宅					
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比
4年	1,809 ▲ 27.1	1,569 ▲ 23.1	818 ▲ 20.6	710 ▲ 21.5	264 ▲ 47.1					
5年	1,910 5.6	1,376 ▲ 12.3	683 ▲ 16.5	726 2.3	295 11.7					
6年	1,484 ▲ 22.3	1,067 ▲ 22.5	623 ▲ 8.8	658 ▲ 9.4	201 ▲ 31.9					
6. 7~9	441 1.6	331 11.1	193 ▲ 8.1	188 20.5	60 17.6					
6. 10~12	407 ▲ 12.5	336 ▲ 13.6	162 8.7	182 ▲ 24.5	63 ▲ 10.0					
7. 1~3	368 43.8	319 98.1	153 59.4	147 18.5	68 94.3					
7. 4~6	179 ▲ 52.9	116 ▲ 51.5	104 ▲ 39.5	40 ▲ 75.6	24 ▲ 44.2					
7. 7~9	298 ▲ 32.4	234 ▲ 29.3	177 ▲ 8.3	71 ▲ 62.2	44 ▲ 26.7					
R7.4	67 ▲ 46.4	39 ▲ 49.4	30 ▲ 47.4	20 ▲ 61.5	7 ▲ 53.3					
R7.5	45 ▲ 56.3	24 ▲ 65.7	25 ▲ 51.9	14 ▲ 65.0	6 ▲ 45.5					
R7.6	67 ▲ 55.9	53 ▲ 42.4	49 ▲ 22.2	6 ▲ 91.7	11 ▲ 35.3					
R7.7	88 ▲ 38.9	74 ▲ 29.5	61 ▲ 16.4	16 ▲ 69.8	11 ▲ 38.9					
R7.8	90 ▲ 21.7	77 ▲ 4.9	55 ▲ 3.5	22 ▲ 46.3	9 ▲ 47.1					
R7.9	120 ▲ 34.1	83 ▲ 42.8	61 ▲ 3.2	33 ▲ 64.9	24 ▲ 4.0					

(資料) 国土交通省

住宅建設 生の声

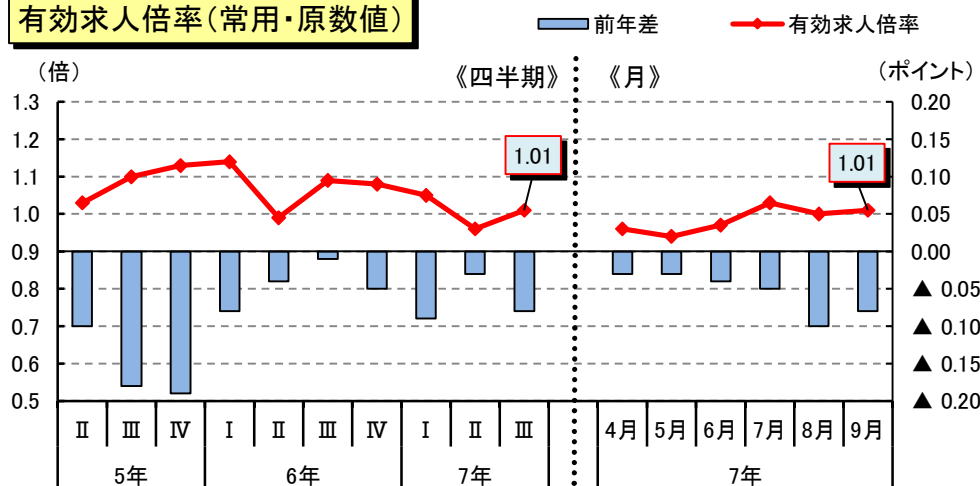
- 2025年4月に施行となった建築基準法・建築物省エネ法改正前の駆け込み需要の影響がなくなったことから前年を下回った。(一般社団法人)
- 住宅価格が高止まりしており、建築需要は落ちている現状に変化はみられない。(一般社団法人)
- 建築資材価格は、コンクリートが来年から2割程度上昇する見込みであるほか、その他の部材についても高止まっている。(一般社団法人)
- 建設業界全体の動向については、戸建て住宅はコストが上がり若年層の新築は難しくなっており、こうした層のアパートの需要は増加すると思われる。(不動産業)

4. 雇 用 情 勢 … 持ち直しつつある

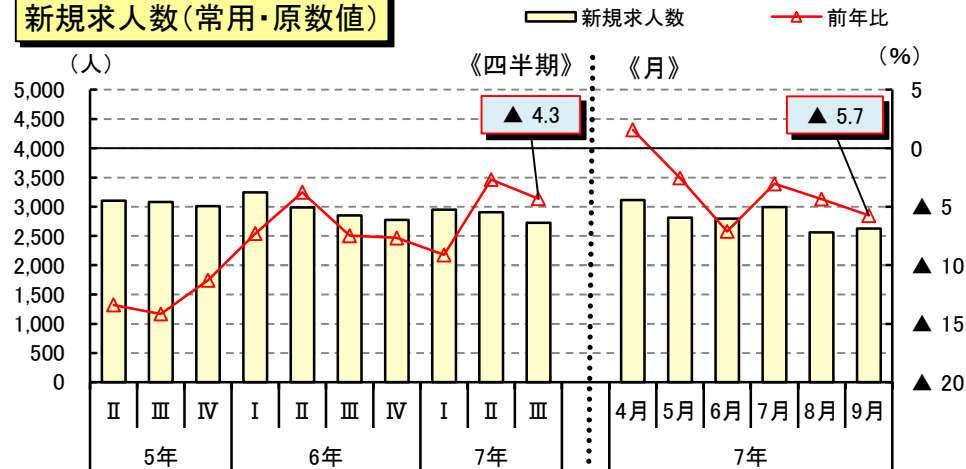
○ 有効求人倍率(常用)は、有効求人数(常用)が減少していることから、前年を下回っているものの、改善傾向が続いている。

○ 新規求人数(常用)は、「宿泊業・飲食サービス業」、「運輸業・郵便業」等で増加しているものの、「医療・福祉」、「製造業」等で減少しており、前年を下回っている。

有効求人倍率(常用・原数値)



新規求人数(常用・原数値)



(注) 四半期分は3か月の平均。

(単位：倍、ポイント、人、%)

	有効求職者数 (常用・原数値)		有効求人数 (常用・原数値)		有効求人倍率 (常用・原数値)		新規求職者数 (常用・原数値)		新規求人数 (常用・原数値)	
	前年比		前年比		前年差		前年比		前年比	
4 年	98,414	▲ 1.0	118,859	▲ 10.5	1.21	0.13	17,998	▲ 2.6	42,134	▲ 9.8
5 年	97,189	▲ 1.2	108,795	▲ 8.5	1.12	▲ 0.09	17,919	▲ 0.4	38,086	▲ 9.6
6 年	95,458	▲ 1.8	102,212	▲ 6.1	1.07	▲ 0.05	17,800	▲ 0.7	35,590	▲ 6.6
6. 7~9	23,177	▲ 3.9	25,225	▲ 5.1	1.09	▲ 0.01	3,694	▲ 3.1	8,557	▲ 7.5
6. 10~12	22,535	▲ 3.9	24,236	▲ 8.5	1.08	▲ 0.05	3,852	▲ 2.1	8,331	▲ 7.6
7. 1~3	23,446	▲ 0.6	24,540	▲ 8.5	1.05	▲ 0.09	4,735	▲ 3.4	8,851	▲ 9.1
7. 4~6	26,063	▲ 0.4	24,952	▲ 3.8	0.96	▲ 0.03	5,265	▲ 1.6	8,725	▲ 2.7
7. 7~9	23,653	2.1	23,960	▲ 5.0	1.01	▲ 0.08	3,779	2.3	8,187	▲ 4.3
R7.4	8,791	▲ 1.4	8,402	▲ 4.9	0.96	▲ 0.03	2,420	▲ 0.4	3,115	▲ 1.6
R7.5	8,780	▲ 0.6	8,287	▲ 3.4	0.94	▲ 0.03	1,491	▲ 7.8	2,815	▲ 2.5
R7.6	8,492	0.8	8,263	▲ 3.0	0.97	▲ 0.04	1,354	3.7	2,795	▲ 7.1
R7.7	8,005	1.2	8,211	▲ 4.0	1.03	▲ 0.05	1,329	1.1	2,995	▲ 3.0
R7.8	7,873	2.6	7,902	▲ 6.0	1.00	▲ 0.10	1,214	7.2	2,563	▲ 4.3
R7.9	7,775	2.3	7,847	▲ 5.1	1.01	▲ 0.08	1,236	▲ 1.0	2,629	▲ 5.7

(資料) 旭川・稚内・留萌・名寄公共職業安定所

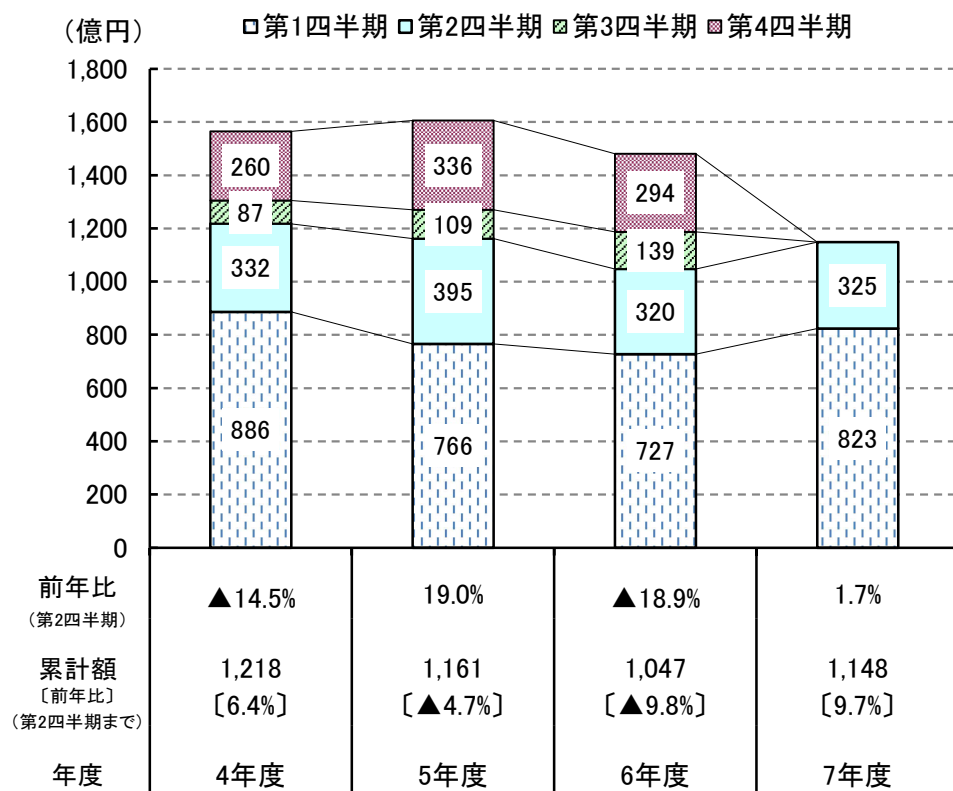
雇用情勢 生の声

- 退職者の補充ができないため、従業員数は不足しており、新卒採用が難しくなっていることから中途採用者を増やしているが、すぐ退職してしまうケースも多い。(小売業)
- 企業側の負担は増えているが、多少高いコストをかけても採用できないよりは良い、という状況がみられる。(民間職業紹介所)
- 求人活動自体に手が回っていない企業もあり、そうした企業では、人手不足の状況にはあるが、長期的に良い人材を見つけていきたいというスタンスがみられる。(公的機関)
- 最低賃金の上昇で、従業員がより高い賃金を求めるなど基準が上がってきているため、確保が難しい。(小売業)

5. 公 共 事 業 … 前年を上回る

- 公共事業を前払金保証請負金額でみると、第2四半期は、上川地域で前年を下回ったものの、留萌及び宗谷地域で前年を上回っており、全体では前年を上回っている。
- 年度累計(第1四半期から第2四半期まで)は、前年を上回っている。

公共工事前払金保証請負金額(累計)



(単位: 百万円、%)

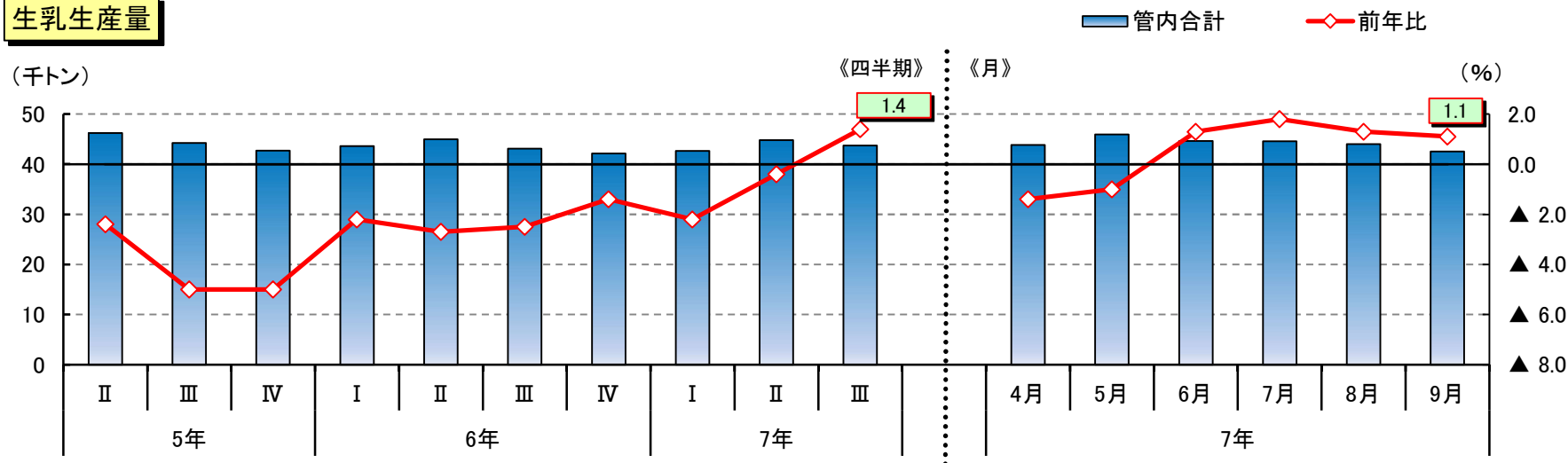
	公共工事前払金保証請負金額							
	合 計	前年比	上川	前年比	留萌	前年比	宗谷	前年比
4 年度	156,473	1.6	94,773	▲ 1.0	31,801	22.2	29,897	▲ 7.5
5 年度	160,573	2.6	98,634	▲ 4.1	25,302	▲ 20.4	36,636	22.5
6 年度	148,025	▲ 7.8	89,670	▲ 9.1	25,046	▲ 1.0	33,308	▲ 9.1
6. 7～9	32,006	▲ 18.9	19,579	▲ 14.1	5,094	7.1	7,334	▲ 38.6
6. 10～12	13,900	27.8	6,019	▲ 11.0	2,392	10.7	5,489	2.8倍
7. 1～3	29,419	▲ 12.5	21,584	▲ 11.0	2,725	▲ 23.3	5,110	▲ 11.8
7. 4～6	82,283	13.2	48,669	14.5	17,796	20.0	15,816	2.9
7. 7～9	32,543	1.7	19,083	▲ 2.5	5,870	15.2	7,591	3.5
R7.4	30,004	18.3	18,336	19.6	6,036	▲ 5.6	5,631	55.0
R7.5	28,385	41.2	17,307	38.8	7,197	79.0	3,880	7.5
R7.6	23,892	▲ 12.3	13,025	▲ 11.3	4,562	3.3	6,304	▲ 22.5
R7.7	17,472	3.5	10,376	5.7	2,190	▲ 16.5	4,905	10.4
R7.8	8,851	▲ 10.3	5,364	▲ 13.4	2,210	41.1	1,275	▲ 39.4
R7.9	6,219	18.4	3,341	▲ 6.3	1,468	62.7	1,410	79.8
R7.4～R7.9累計	114,826	9.7	67,752	9.2	23,666	18.8	23,407	3.1

(資料) 北海道建設業信用保証(株)

6. 生乳生産 … 前年を上回る

○ 生乳生産量は、上川、留萌及び宗谷地域いずれも前年を上回っている。

生乳生産量



(注) 四半期分は3か月の平均。

○生乳生産量 (生乳受託販売実績)

(単位: トン、%)

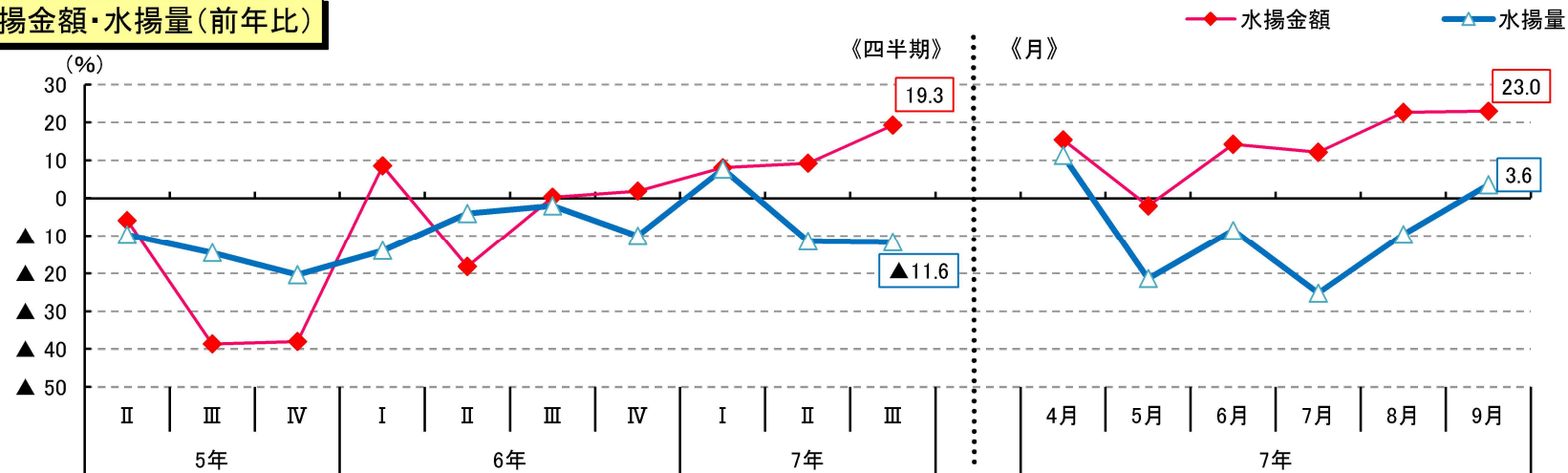
	合計		上川		留萌		宗谷	
		前年比		前年比		前年比		前年比
4 年	555,025	0.7	174,141	0.6	64,941	2.3	315,943	0.4
5 年	533,350	▲ 3.9	172,711	▲ 0.8	61,612	▲ 5.1	299,028	▲ 5.4
6 年	521,499	▲ 2.2	171,245	▲ 0.8	57,797	▲ 6.2	292,457	▲ 2.2
6. 7~9	129,322	▲ 2.5	42,662	▲ 0.6	13,959	▲ 9.4	72,701	▲ 2.2
6. 10~12	126,334	▲ 1.4	41,950	0.9	13,842	▲ 6.7	70,542	▲ 1.6
7. 1~3	127,995	▲ 2.2	42,667	0.3	13,813	▲ 8.5	71,515	▲ 2.3
7. 4~6	134,427	▲ 0.4	44,972	2.0	14,481	▲ 2.8	74,975	▲ 1.3
7. 7~9	131,143	1.4	43,772	2.6	13,976	0.1	73,394	1.0
R7.4	43,816	▲ 1.4	14,678	1.3	4,755	▲ 4.6	24,383	▲ 2.3
R7.5	45,952	▲ 1.0	15,390	1.2	4,973	▲ 2.7	25,589	▲ 2.0
R7.6	44,659	1.3	14,903	3.6	4,753	▲ 0.9	25,003	0.4
R7.7	44,585	1.8	14,888	3.2	4,734	0.5	24,963	1.2
R7.8	44,032	1.3	14,705	2.5	4,685	0.5	24,642	0.7
R7.9	42,526	1.1	14,180	2.1	4,557	▲ 0.6	23,789	0.9

(資料) ホクレン旭川・留萌・稚内支所、J Aきたそらち

7. 漁 業 … 水揚げ金額は前年を上回る

- 水揚げ金額はナマコ、タコ、ホッケが減少したものの、ホタテ、サケ・マスが増加したことから、前年を上回っている。
- 水揚げ量は前年を下回っている。

水揚げ金額・水揚げ量(前年比)



○水揚げ金額

(単位：百万円、%)

	合計		うちホタテ		うちサケ・マス		うちナマコ		うちタコ		うちホッケ	
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
4 年	56,760	21.1	32,986	17.5	10,974	54.1	2,828	5.6	1,981	14.9	375	23.5
5 年	41,607	▲ 26.7	23,519	▲ 28.7	4,788	▲ 56.4	2,504	▲ 11.5	2,354	18.8	1,066	2.8倍
6 年	39,512	▲ 5.0	23,565	0.2	3,616	▲ 24.5	1,959	▲ 21.8	2,137	▲ 9.2	1,119	4.9
6. 7～9	15,340	0.3	10,364	10.0	2,340	▲ 26.6	741	12.3	620	▲ 10.1	492	▲ 17.4
6. 10～12	8,883	1.9	5,988	15.4	1,269	▲ 20.1	363	▲ 13.4	264	▲ 52.1	204	4.4
7. 1～3	3,912	8.1	300	4.0	0	71.0	56	▲ 72.5	24	▲ 49.7	44	▲ 52.5
7. 4～6	12,757	9.3	7,820	12.9	9	33.6	490	▲ 24.9	539	▲ 55.3	111	▲ 66.5
7. 7～9	18,306	19.3	14,043	35.5	2,383	1.8	424	▲ 42.7	395	▲ 36.4	380	▲ 22.7
R7.4	3,491	15.5	399	2.2倍	0	▲ 92.1	332	▲ 40.9	95	▲ 43.1	16	▲ 88.2
R7.5	3,705	▲ 2.0	2,693	▲ 3.4	6	2.1倍	0	▲ 99.7	223	▲ 59.1	24	▲ 66.9
R7.6	5,561	14.3	4,728	19.6	4	2.3倍	157	2.7倍	220	▲ 55.2	71	▲ 42.4
R7.7	5,647	12.2	4,772	24.1	0	▲ 20.7	283	▲ 43.5	225	▲ 40.5	155	3.9
R7.8	5,527	22.7	4,836	43.8	226	0.3	141	▲ 41.4	65	▲ 41.5	118	▲ 35.9
R7.9	7,132	23.0	4,434	40.6	2,157	2.0	1	4.5倍	105	▲ 20.2	107	▲ 32.4

(資料) 新星マリン・稚内機船・稚内・宗谷・猿払村・枝幸漁業協同組合

○水揚げ量

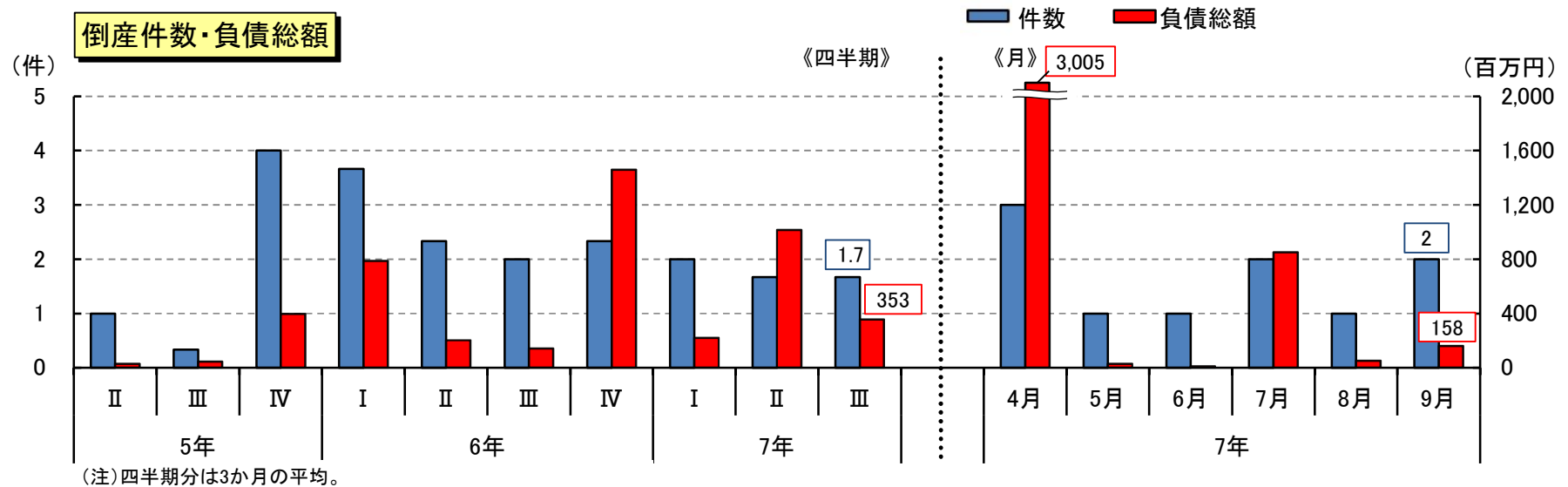
(単位：トン、%)

	合計		うちホタテ		うちサケ・マス		うちナマコ		うちタコ		うちホッケ	
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
4 年	168,863	▲ 1.8	124,135	▲ 5.7	14,701	51.0	470	▲ 1.4	2,415	▲ 12.5	4,082	▲ 14.5
5 年	147,114	▲ 12.9	109,600	▲ 11.7	8,128	▲ 44.7	422	▲ 10.1	2,148	▲ 11.1	7,675	88.0
6 年	139,699	▲ 5.0	110,754	1.1	3,821	▲ 53.0	446	5.6	2,410	12.2	6,324	▲ 17.6
6. 7～9	54,753	▲ 2.0	47,620	8.0	2,337	▲ 52.3	246	66.5	706	16.5	2,170	▲ 48.5
6. 10～12	29,090	▲ 10.0	24,512	0.4	1,472	▲ 54.1	3	▲ 70.5	331	▲ 38.8	819	▲ 44.2
7. 1～3	6,959	7.7	725	▲ 16.3	0	2.5倍	15	▲ 61.0	34	▲ 43.2	219	▲ 75.8
7. 4～6	43,766	▲ 11.4	29,436	▲ 22.0	14	10.8	195	24.0	663	▲ 49.5	342	▲ 85.9
7. 7～9	48,375	▲ 11.6	43,425	▲ 8.8	2,020	▲ 13.6	187	▲ 23.8	431	▲ 39.0	974	▲ 55.1
R7.4	6,954	11.3	2,024	37.1	0	▲ 91.5	108	▲ 13.0	140	▲ 30.2	72	▲ 94.8
R7.5	16,236	▲ 21.4	10,117	▲ 41.6	8	64.7	0	▲ 99.6	274	▲ 53.0	79	▲ 82.8
R7.6	20,576	▲ 8.5	17,295	▲ 8.8	5	2.3倍	86	3.6倍	249	▲ 53.0	191	▲ 67.6
R7.7	15,984	▲ 25.2	14,571	▲ 23.1	0	▲ 21.1	136	▲ 24.0	247	▲ 41.3	429	▲ 51.0
R7.8	15,109	▲ 9.6	14,428	▲ 6.2	155	▲ 10.9	51	▲ 24.0	74	▲ 44.2	284	▲ 52.7
R7.9	17,283	3.6	14,426	8.6	1,864	▲ 13.8	0	4.6倍	110	▲ 28.0	261	▲ 62.4

(資料) 新星マリン・稚内機船・稚内・宗谷・猿払村・枝幸漁業協同組合

8. 企 業 倒 産 … 件数は前年を下回る

○ 企業倒産をみると、件数は前年を下回り、負債総額は前年を上回っている。



(単位：件、百万円、%)

	件 数		業 種 別								負 債 総 額	
		前年比	うち農林	うち不動産	うち運輸	うちサービス	うち建設	うち製造	うち販売			前年比
4 年	20	▲ 13.0	-	1	1	6	-	6	6	2,070	31.7	
5 年	23	15.0	3	-	-	6	6	1	7	2,044	▲ 1.3	
6 年	31	34.8	1	1	2	9	5	3	9	7,766	3.8倍	
6. 7～9	6	6.0倍	1	-	-	3	1	-	1	421	3.2倍	
6. 10～12	7	▲ 41.7	-	-	-	2	1	1	2	4,380	3.7倍	
7. 1～3	6	▲ 45.5	-	-	-	4	-	-	2	658	▲ 72.1	
7. 4～6	5	▲ 28.6	-	-	-	2	-	-	3	3,042	5.0倍	
7. 7～9	5	▲ 16.7	-	-	1	1	1	1	1	1,060	2.5倍	
R7.4	3	50.0	-	-	-	1	-	-	2	3,005	11.0倍	
R7.5	1	▲ 50.0	-	-	-	-	-	-	1	27	▲ 88.6	
R7.6	1	▲ 66.7	-	-	-	1	-	-	-	11	▲ 89.4	
R7.7	2	▲ 33.3	-	-	-	1	-	1	-	851	2.5倍	
R7.8	1	全増	-	-	1	-	-	-	-	51	全増	
R7.9	2	▲ 33.3	-	-	-	-	1	-	1	158	95.1	

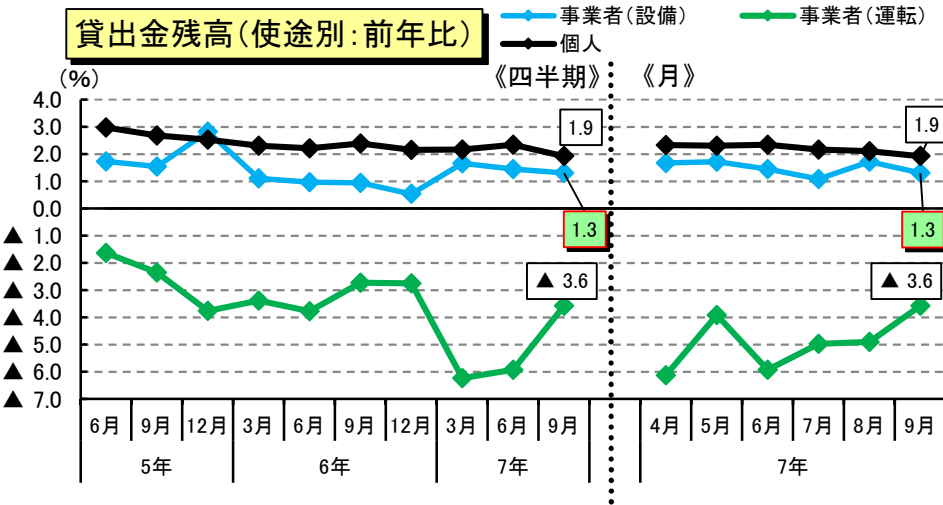
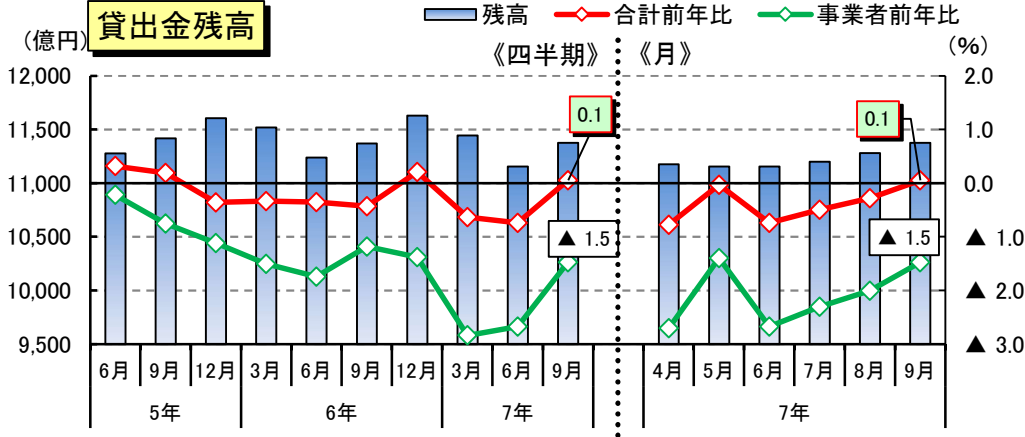
(注) 負債総額1千万円以上。

(資料) ㈱東京商工リサーチ

9. 金 融 … 貸出金残高は前年を上回る

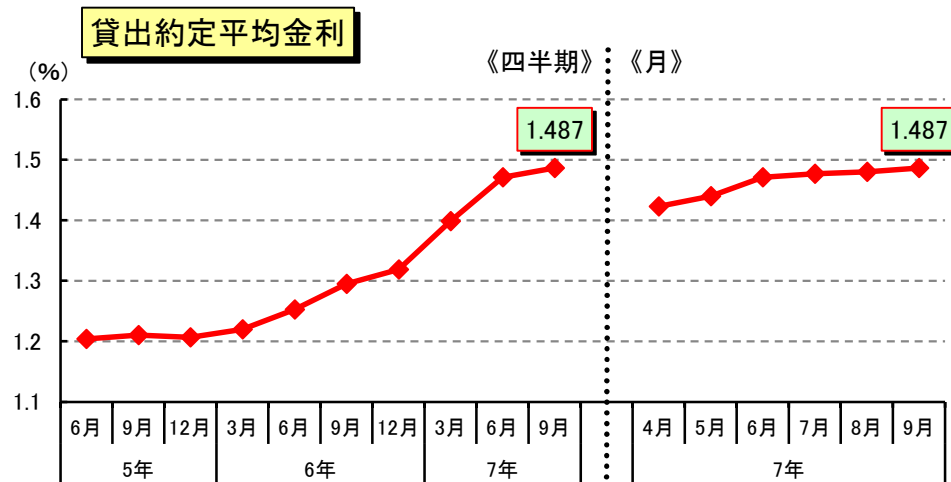
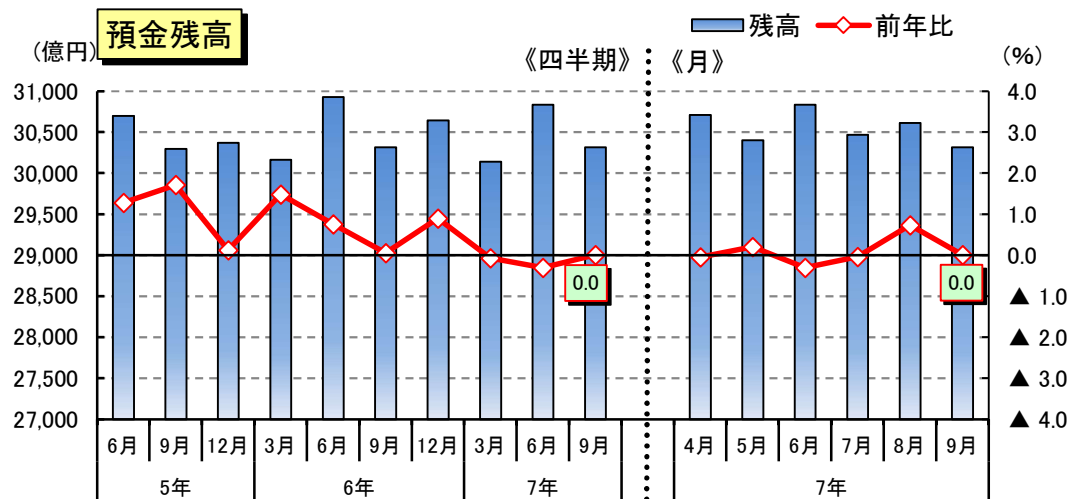
- 金融機関の貸出金残高は、事業者向けは減少したものの、個人向け、地公体向けは増加したことから、前年を上回っている。
- 金融機関の預金残高は、流動性が減少したものの、定期性が増加したことから、前年を上回っている。
- 貸出約定平均金利は、前年を上回って推移している。

(単位：億円、%)



	貸出金合計		事業者						個人		地公体	
			設備		運転							
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比				
R6.9	11,370	▲ 0.4	6,252	▲ 1.2	2,695	0.9	3,556	▲ 2.7	4,018	2.4	1,099	▲ 5.8
R6.10	11,441	0.2	6,267	▲ 1.1	2,716	1.7	3,550	▲ 3.1	4,022	2.2	1,151	0.5
R6.11	11,529	0.5	6,348	▲ 0.5	2,729	2.0	3,618	▲ 2.4	4,040	2.2	1,140	0.3
R6.12	11,630	0.2	6,411	▲ 1.4	2,730	0.5	3,681	▲ 2.8	4,050	2.2	1,168	2.5
R7.1	11,570	0.6	6,319	▲ 0.8	2,728	1.9	3,590	▲ 2.8	4,047	2.3	1,203	2.7
R7.2	11,496	0.1	6,215	▲ 1.9	2,727	1.9	3,487	▲ 4.7	4,052	2.5	1,228	3.0
R7.3	11,446	▲ 0.6	6,066	▲ 2.8	2,733	1.7	3,332	▲ 6.2	4,063	2.2	1,316	1.4
R7.4	11,176	▲ 0.8	5,944	▲ 2.7	2,731	1.7	3,213	▲ 6.1	4,068	2.3	1,162	▲ 1.2
R7.5	11,156	▲ 0.0	5,906	▲ 1.4	2,727	1.7	3,178	▲ 3.9	4,077	2.3	1,172	▲ 1.0
R7.6	11,156	▲ 0.7	5,917	▲ 2.7	2,723	1.4	3,193	▲ 5.9	4,076	2.3	1,162	▲ 1.2
R7.7	11,201	▲ 0.5	5,951	▲ 2.3	2,719	1.1	3,232	▲ 5.0	4,075	2.2	1,174	▲ 0.1
R7.8	11,282	▲ 0.3	6,018	▲ 2.0	2,733	1.7	3,284	▲ 4.9	4,081	2.1	1,183	0.7
R7.9	11,376	0.1	6,159	▲ 1.5	2,730	1.3	3,429	▲ 3.6	4,095	1.9	1,121	1.9

- (注1) 管内に所在する銀行、信用金庫、信用組合の本支店分の合計。(ゆうちょ銀行を含まない。)
- (注2) 相手先別は一部金融機関から個人、事業者別の数値を徴しておらず、本表では事業者別に計上。
- (注3) 単位未満は切り捨て。
- (注4) 前年比は支店調整済数値で計算しているため、表から算出した前年比とは一致しない。
- (資料) 旭川財務事務所

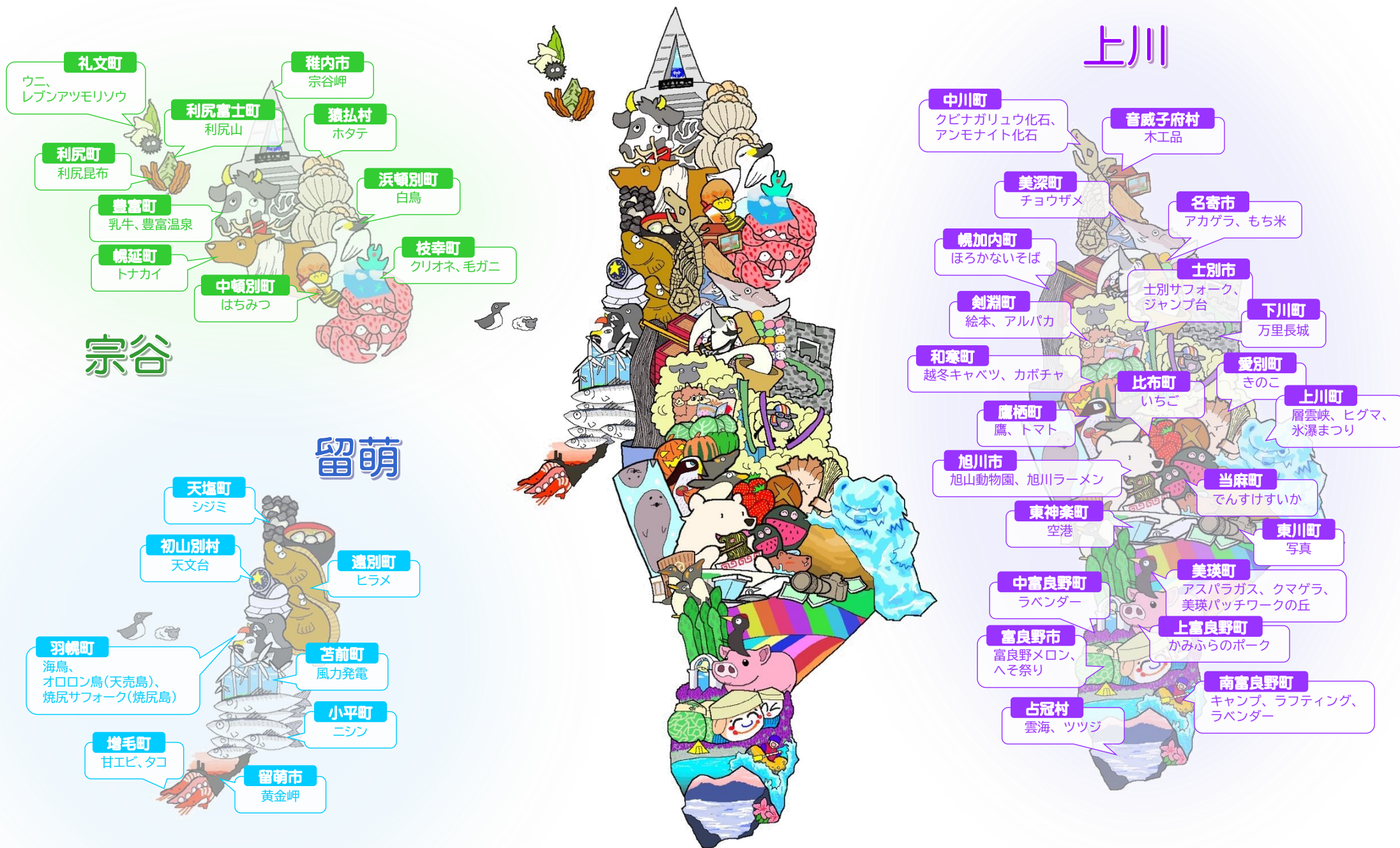


(単位：億円、%、ポイント)

	預金						貸出約定平均 金利	
	前年比		うち流動性		うち定期性			
			前年比	前年比	前年比	前年比	前月差	
R6.9	30,314	0.1	18,607	3.0	11,691	▲ 4.3	1.295	0.027
R6.10	30,276	0.0	18,596	2.6	11,663	▲ 3.9	1.296	0.001
R6.11	30,440	0.5	18,774	3.4	11,647	▲ 3.9	1.302	0.006
R6.12	30,645	0.9	19,027	3.3	11,603	▲ 2.8	1.318	0.017
R7.1	30,282	0.8	18,615	2.3	11,652	▲ 1.6	1.332	0.013
R7.2	30,203	0.5	18,676	1.9	11,509	▲ 1.6	1.353	0.022
R7.3	30,140	▲ 0.1	18,859	0.9	11,266	▲ 1.7	1.398	0.045
R7.4	30,710	▲ 0.1	19,304	1.1	11,391	▲ 2.0	1.423	0.024
R7.5	30,400	0.2	18,851	1.1	11,532	▲ 1.2	1.440	0.017
R7.6	30,835	▲ 0.3	18,893	▲ 0.4	11,928	▲ 0.1	1.471	0.031
R7.7	30,469	▲ 0.0	18,576	▲ 0.2	11,876	0.2	1.477	0.006
R7.8	30,612	0.7	18,789	0.7	11,805	0.8	1.480	0.003
R7.9	30,316	0.0	18,561	▲ 0.3	11,737	0.4	1.487	0.007

- (注1) 管内に所在する銀行、信用金庫、信用組合の本支店分の合計。(ゆうちょ銀行を含まない。)
- (注2) 預金の性質別には、外貨預金等を含まない。
- (注3) 単位未満は切り捨て。
- (注4) 前月差、前年比は支店調整済数値で計算しているため、表から算出した前月差、前年比とは一致しない。
- (注5) 令和2年5月以降の貸出約定平均金利について、実質無利子無担保融資の貸出金利を0%として報告する金融機関が一部含まれている。
- (資料) 旭川財務事務所

道北41市町村 名物軍団



道北経済レポートは、北海道財務局ホームページ及び各種公式SNSでもご覧いただけます。

公式ホームページ

https://lfb.mof.go.jp/hokkaido/asahikawa/keizai_geppo-1.html



公式X(旧Twitter)

https://x.com/mof_hokkaido



公式Facebook

<https://www.facebook.com/Hokkaido.Local.Finance.Bureau/>



公式Instagram

https://www.instagram.com/mof_lfb_hk



【 本レポートに関する問い合わせ先 】

財務省 旭川財務事務所 財務課

〒078-8503

旭川市宮前1条3丁目3番15号

旭川地方合同庁舎 東館4階

電話:0166-31-4151

